

株 式 会 社 小 澤 産 業

2024年度

環 境 経 営 レ ポ ー ト

(対象期間 ： 2023年8月1日 ～ 2024年7月31日)



® 環境省
エコアクション21

認証番号0003551

発 行 日 ： 2024年10月30日
発 行 責 任 者 ： 小澤 さち子

目 次

項 目	ページ
環境経営方針	2
取組対象組織・活動	3
認証・登録の対象組織・活動	3
環境経営組織図及び役割・責任・権限	4
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組	5
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟等の有無	8
緊急事態対応の試行・訓練	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
これまでの環境活動の紹介	9

株式会社 小澤産業

環境経営方針

環境理念

当社は、水神が祭られた御澤神社の近くに立地し、水環境に恵まれた地域の環境保全が重要であることを認識して、事業活動における、環境に配慮した循環型社会に貢献します。

行動指針

当社は、滋賀県の東近江地域を中心とした土木及び水道工事業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解して、従業員と協力し、EA21環境経営システムを構築運用し、以下の事項について自主的、積極的、全員参加方で取り組みます。

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 環境経営目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
3. 当社は、次の環境活動を計画的に取り組み実施します。
 - ☆ 事務所での電気使用量及び建設事業での燃料使用量を減し、CO₂の排出量を削減します。
 - ☆ 建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進し、廃棄物を削減します。
 - ☆ 建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。
 - ☆ 環境に配慮した施工計画を立て、実施することを推進します。
 - ☆ 環境活動の社会貢献を推進します。
4. この環境経営方針は全従業員に周知、徹底します。

制定日：2010年8月25日

改定日：2018年9月1日

株式会社小澤産業

代表取締役 小澤利一

□取組対象組織・活動

更新日：2024年8月1日

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 小澤産業
代表取締役 小澤 利一
- (2) 所在地
本社（事務所・資機材倉庫・駐車場） 〒527-0086 滋賀県東近江市上平木町1520番地
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
環境管理責任者：小澤 さち子
連絡担当者 工事部：伊藤 憲 市
連絡先：TEL：0748-23-8044 FAX：0748-23-1910
- (4) 事業活動の内容
滋賀県知事許可：土木工事業、とび・土工工事業、管工事業
鋼構造物工事業、舗装工事業、水道施設工事業
- (5) 事業の規模
・売上高 833百万円（2024年度）
・従業員数 10人（2024年8月1日現在）

(6) 事業組織

	面積：㎡
敷地面積	950
事務所床面積	133
資機材置場面積	664
倉庫床面積	62
駐車場面積	110
従業員（人）	10
認証・登録範囲	○

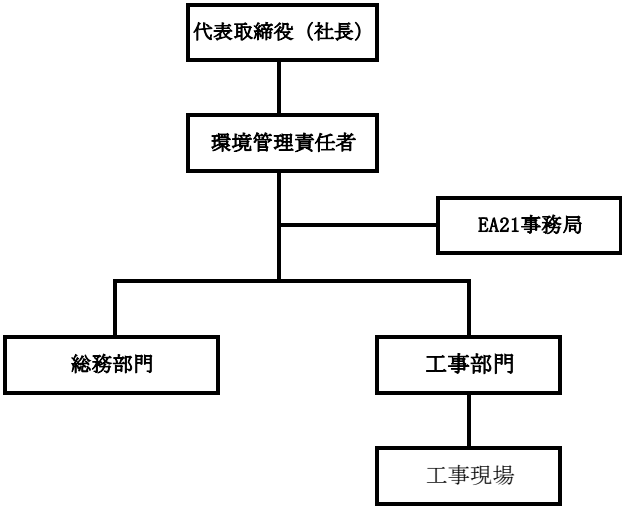
*従業員数は毎年度8月1日現在の従業員数です

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社 小澤産業

対象事業所：本社（事務所・資機材倉庫・駐車場）

活動：建設工事業（土木工事業、とび・土工工事業、管工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、水道施設工事業）



※全従業員は、当社に構築された環境経営システムを理解し、策定された環境経営方針の下、環境経営目標の達成に向けて、環境経営計画に基づき、一致協力して環境取組を行う。

役割、責任及び権限一覧

	役割・責任・権限
代表取締役（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し・指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
EA21事務局	・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境関連の内部コミュニケーションの運営管理 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付） ・環境活動実績の確認・全体評価
各部門長 工事現場代理人 現場責任者	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告（負荷報告） ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	398,215	166,889	93,060	271,096
二酸化炭素排出量原単位	kg-CO ₂ /百万円	1,001	313.1	128.5	325.4
産業廃棄物排出量	t	1,265	2,607	998	711
水使用量	m ³	43	58	42	52

※2021～2024年度の二酸化炭素排出係数： 0.351 kg-CO₂/kWh （関西電力の2020年度の調整後係数）
※化学物質の取扱いはありません
※上記二酸化炭素排出量には目標に掲げていない事務所のLPG（240kg-CO₂）が含まれています
※地域貢献活動では、滋賀県の淡海エコフオスターに参加します。
※当社は毎年8月1日から翌年7月32日までが事業年度及び環境活動期間です

□環境経営目標及びその実績

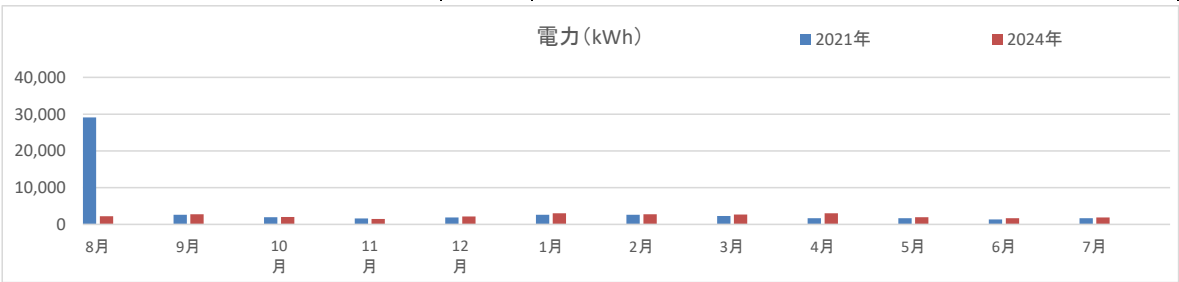
評価：○目標達成 △基準年値105%以内 ×目標未達成

年 度 項 目		2021年	2024年度		評 価	2025年度	2026年度
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力使用量削減	kWh	51,517	49,971	27,640	○	49,456	48,941
	kg-CO2	18,082	17,540	9,702		17,359	17,178
	基準年度比	100%	97%	53.7%		96%	95%
ガソリン削減（自動車）	ガソリン（L）	9,058	8,786	8,325	○	8,696	8,605
	kg-CO2	21,015	20,384	19,314		20,174	19,964
	基準年度比	100%	97%	91.9%		96%	95%
軽油削減（自動車・建設機械）	軽油（L）	138,807	134,643	93,541	○	133,255	131,867
	kg-CO2	358,122	347,378	241,336		343,797	340,216
	基準年度比	100%	97%	67.4%		96%	95%
灯油使用量削減	灯油（L）	400	388	299	○	384	380
	kg-CO2	996	966	745		956	946
	基準年度比	100%	97%	74.8%		96%	95%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	398,215	386,269	271,096	○	382,286	378,304
	基準年度比	100%	97%	68.1%		96%	95%
二酸化炭素排出量/ 百万円原単位	百万円原単位	1,001	971	325.4	○	-	-
	基準年度比	100%	97%	32.5%		96%	95%
産業廃棄物のリサイクル率向上	%	-	-	124%	○	-	-
	基準年度比	80%	80%	98.8%		80%	80%
事務所使用水の削減	m³	43	42	52	×	41	41
	基準年度比	100%	97%	120.9%		96%	95%
環境に配慮した施工（全工事）		行動目標（次項による）					

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組

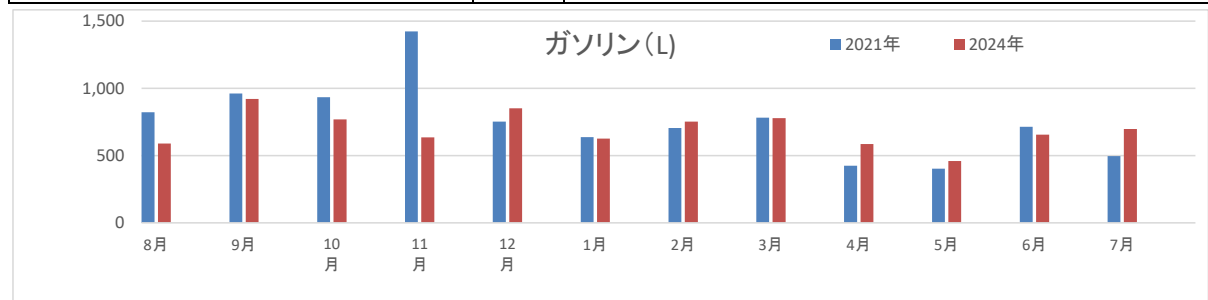
数値目標：○達成 ×未達成
活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力使用量削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	基準年にあった建設現場での大きな電力使用もなく、今年度は一人ひとりの関心で年度通して取り組みできた。次年度も、目標達成手段を励行する。
・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃）	○	
・不要照明の消灯	○	
・機械設備・OA機器などのスイッチオフ	○	



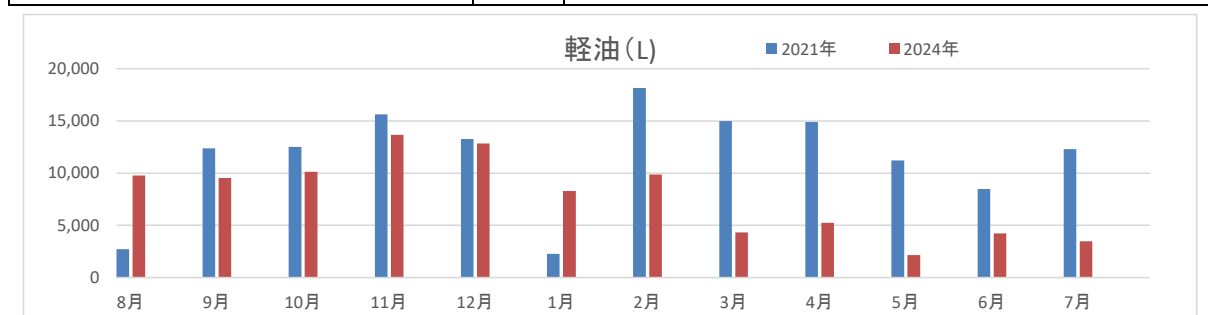
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	29,077	2,647	1,943	1,616	1,908	2,594	2,608	2,294	1,646	1,646	1,349	1,647	51,517
2024年	2,220	2,757	2,005	1,464	2,161	3,015	2,753	2,706	3,013	1,935	1,709	1,902	27,640

ガソリン削減（自動車）	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	今年は、エコドライブ運転、省エネ運転に注力しほぼ目標達成となった。燃料費も高騰しており、次年度も削減に努めて行きたい。
・暖機運転・アイドリングストップ	○	
・エコドライブの励行	○	
・建設重機の環境に配慮した稼働	○	



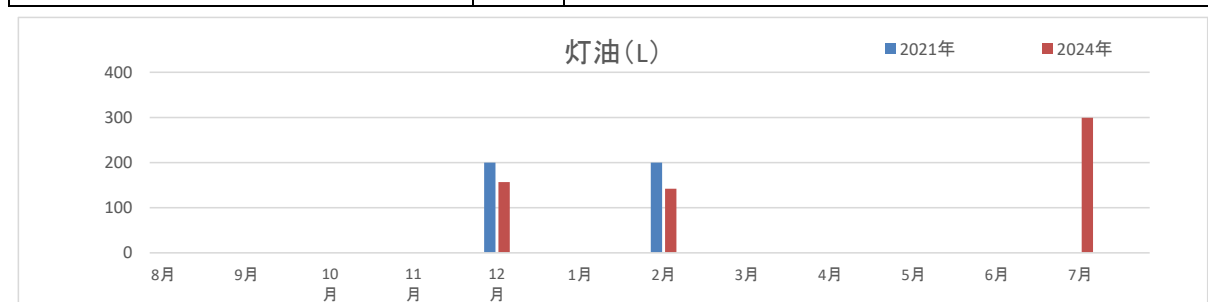
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	822	961	934	1,424	753	638	706	783	425	402	714	496	9,058
2024年	589	922	769	636	852	626	753	778	586	460	656	698	8,325

軽油削減（自動車・建設機械）	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	今年は建設機械の使用の少ない工事が多く軽油使用量が減少したが、エコドライブ運転、省エネ運転、重機の効率的な稼働に注力し目標達成となった。燃料費も高騰しており、次年度も目標達成手段を励行して削減にと努めて行きたい。
・建設重機の環境に配慮した稼働	○	
・タイヤ空気圧の確認	○	
・不要積載物の有無	○	



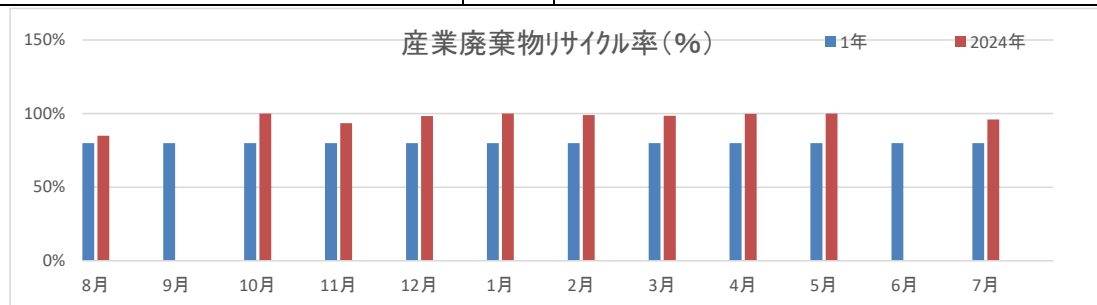
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	2,725	12,370	12,503	15,639	13,263	2,281	18,145	14,999	14,897	11,220	8,469	12,296	138,807
2024年	9,780	9,547	10,130	13,680	12,850	8,279	9,865	4,320	5,240	2,160	4,220	3,470	93,541

灯油使用量削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	事務所の灯油使用から大型車重機などの洗車（ハイウォッシャー）温水機に使用を拡大したが、各自に効率的な使用で目標を達成できた。次年度も使用量削減に努める。
・ストーブの温度管理（冬季20℃±1℃）	○	
・重ね着	○	



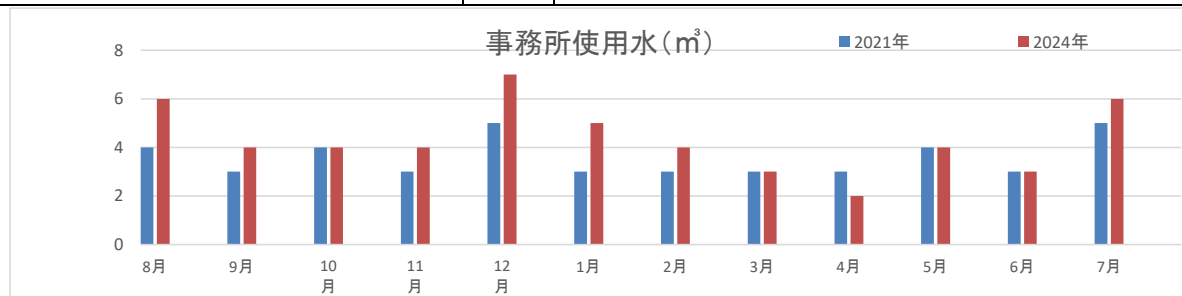
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	0	0	0	0	200	0	200	0	0	0	0	0	400
2024年	0	0	0	0	157	0	142	0	0	0	0	299	299

産業廃棄物のリサイクル率向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	各現場での分別は実行できている。次年度も分別及びリサイクルを推進する。
・廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。	○	
・無駄な資機材を購入しない	○	
・使用済みコピー用紙を再利用する。	○	



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	平均
1年	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%
2024年	85.0%	0.0%	100.0%	93%	98.3%	100%	98.9%	98.6%	99.9%	100%	-	95.9%	98.81%

事務所使用水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	飲料水以外の使用水は地下水であるが、粉じん対策での現場散水 ダンプ5台の車輪洗車装置洗浄水などで、少し目標を超過した。次年度も車輛洗浄水の節水を周知する。
・洗車の水使用量を減らす。	○	
・水を流しながらの洗い物はしない。	○	



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
2021年	4	3	4	3	5	3	3	3	3	4	3	5	43
2024年	6	4	4	4	7	5	4	3	2	4	3	6	52

環境に配慮した施工（全工事）	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・低騒音・低振動型重機の使用	○	環境配慮型建設機械の全工事使用や濁水防止は全工事、特に問題なく実施できた。次年度も環境配慮型建設機械の全工事使用や濁水防止に努める。
・排ガス規制適合車の使用	○	
・環境配慮施工の維持	○	
・濁水発生防止	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	遵守
自動車リサイクル法	廃自動車のリサイクル券	遵守
家電リサイクル法	家電リサイクル券	遵守
大気汚染防止法	対象特定工事の届出、規制値の遵守、特定粉じん作業、解体時の事前調査等	遵守
建設リサイクル法	特定建設資材の分別解体等による再資源化	遵守
資源有効利用法	対象物品のリサイクル	遵守
騒音規制法	対象特定建設作業の届出、対象特定施設の届出、規制値の遵守	遵守
振動規制法	対象特定建設作業の届出、対象特定施設の届出、規制値の遵守	遵守
水質汚濁防止法	事故時の報告	遵守
浄化槽法	水質検査、定期点検、清掃	遵守
消防法（危険物）	危険物の保管、届出	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の定期点検、簡易点検、点検記録の保存、解体時の事前調査	遵守
地域ごみ出しルール	一般廃棄物の分別、収集、排出	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定：		
■実施日： 2024.3.10	■実施場所 東近江市上平木町地先	
■参加者： 3人		
■実施内容： ☐ 通報訓練 ☐ 消火訓練 ☐ 避難訓練 ☐ 汚泥流出防止訓練 ☒ 重機油漏れ対策		
■評価：	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし	
工事作業中に重機のオイル漏れの対応としてスムーズに対応できるように確認を取りながら実施した。		
■実施状況の様子		
		
		

□代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21の取り組みを始めて15年以上になりますが、始めたばかりは社内・現場の従業員にしてはどうしていいのか環境活動への理解がエコバックから始まり職場も自分の家庭ではどうしているかを意識して行動していただき始めました。建設現場の環境負荷の低減は難しく課題も山積みではありますが、積かさねの実績より見直しの対応を実施しさらなる環境負荷配慮に努めて地域貢献ひとりひとり自分におかれた状況の中でどんな取組ができるかが重要だと思っています。社員ひとりひとりが意識して、今後も行動して環境活動に取組みします。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

環境活動実施状況

